

薬事委員会決定事項

薬事委員会 書記
薬剤部 木村 初、富士谷 昌典

2026年2月27日の薬事委員会で以下の薬剤について決定いたしました。他の事柄についてもあわせてご報告いたします。

① 新規採用医薬品

ヒフデュラ配合皮下注シリンジ（神経内科）【外来限定】

薬効： 抗FcRn抗体フラグメント・ヒアルロン酸分解酵素配合製剤
申請理由： プレフィルドシリンジになり、自己注射がより簡便に行える
採用中止薬剤： なし

ゼップバウンド皮下注 2.5mg/5mg/7.5mg /10mg /アテオス（循環器内科）【院外限定】

薬効： 肥満症治療剤 持続性 GIP/GLP-1 受容体作動薬
申請理由： 6か月間の食事療法を行っても肥満症が改善しない患者の体重を約18%減少することが示されている
採用中止薬剤： なし

② 後発品医薬品について

後発品が年に2回、発売されるため、継続的な後発品の変更が必要

先発名	薬価	後発名	薬価
レメロン錠 15 mg	61.9	ミルタザピン錠 15 mg 「サリ」	15.7
ナゾネックス点鼻液 50 μ g 56噴霧用	760.5	モメタゾン点鼻液 50 μ g「杏林」56噴霧用	418

③ 販売中止医薬品について

販売中止薬品名	代替品目
イソジン®シュガーパスタ軟膏 チューブ 100g (2026年3月出荷終了時期)	ポビシュガーパスタ軟膏 チューブ 100g

④ ウログラフィン®注 60%について（バイエル薬品より供給に関するお知らせ）

今後の供給体制

- ・供給再開時期：2月上旬より順次、限定出荷。
- ・出荷量について：現時点において、通常需要を満たす出荷量は確保できておりません。